

## R2(2020)年度 1 学年普通科 総合的な探究の時間アンケート結果

1. 実施日 2021年3月3日(水)
2. 実施目的 1年間の探究の授業のふりかえりを行うことで、生徒に自分の成長や現在の状態を認知させる。また次年度の1学年の授業改善や、2学年の授業へ反映させる。
3. 結果

質問	内容	良い (3)	普通 (2)	改善 (1)	空欄 (0)	回答 合計	質問	思い 出に 残る	た め に な ら な い
1	総合的な探究の時間オリエンテーション(全体会)	46	31	2	1	80	1	6	1
2	コロナウイルスに対して「私たちができること」を考えよう	47	32	0	1	80	2	1	2
3	Make A Square ～人と協同する～	56	20	2	2	80	3	15	0
4	ステージ図を通して『目標』をたてよう	30	44	6	0	80	4	0	0
5	共同絵画～言葉を絵にしよう～	46	29	5	0	80	5	6	0
6	情報モラル① SNSトラブル	55	25	0	0	80	6	1	1
7	情報モラル② 「ソ・ウ・カ・ナ」	45	29	3	3	80	7	1	0
8	きみの”考え”は無敵大	40	35	1	4	80	8	0	0
夏課題	自分の“ふりかえり”をふりかえる	27	48	4	1	80	夏課題	0	0
9	何を言いたいのか???(いちご・パイナップル)	39	31	8	2	80	9	2	3
10	説得力ある主張とは?(おこづかい)	39	32	5	4	80	10	1	2
11	論理的な伝え方を学ぶ(筆箱をどこに置く?)	31	41	6	2	80	11	1	5
12	ステージ図からの目標の見直し	25	47	5	3	80	12	0	2
13	問いを立てる(教室からの疑問)	45	30	2	3	80	13	1	2
14	信号機は誰のために?①(6W2H)	36	35	1	8	80	14	0	1
15	発表とは? ポスターセッションとは? 心得を学ぶ(講義)	37	40	1	2	80	15	1	1
16	仮説を立てるために(よりよい教室とは?)	30	45	3	2	80	16	4	0
17	ステージ図からの自分の変化の発表	40	38	2	0	80	17	2	1
18	ブルーマウンテンって、なぜそう呼ばれるの?	29	42	6	3	80	18	4	14
19	切り替えてものごとを考えよう!①	30	43	5	2	80	19	0	1
20	切り替えてものごとを考えよう!②(情報収集のやりかた)	34	43	1	2	80	20	1	2
21	切り替えてものごとを考えよう!③(自分の興味のあることで仮説・問い)	39	39	1	1	80	21	1	0
22	ループリックを知る!	32	41	4	3	80	22	0	3
23	「切り替えてものごとを考えよう」からの自分の興味関心での発表	50	28	1	1	80	23	13	0
24	2学期発表のふりかえりをしながら2年生を展望する	28	49	1	2	80	24	0	1
25	哲学対話① ～問い、考え、語り、聞こう～	28	26	24	2	80	25	8	18
26	哲学対話② ～問い、考え、語り、聞こう～	30	29	16	5	80	26	3	5
27	知りたいことを知るためのアンケートを作ってみよう①	39	33	4	4	80	27	5	2
28	知りたいことを知るためのアンケートを作ってみよう②	40	32	5	3	80	28	2	2
29	1年間のふりかえり	41	32	4	3	80	29	0	2
							特になし	0	6
							空欄	1	3
							合計	80	80

4. 生徒記述 凡例…○生徒の感じたこと・良かったと思った内容など ☆授業改善につながる意見  
( )内の数字は、同様の記述をした人数

1	総合的な探究の時間オリエンテーション	良い(46) 普通(31) 改善(1) 空欄(1)
---	--------------------	---------------------------

- 知っている歌だったけど探究をする意味や高校生活をどうしたいかよく考えることができた(3)
- この先どんなことをやるのか詳しく説明してくれてよかった(2)
- 最高目標の「学び楽しむ」という言葉を聞いて、学ぶということは勉強という意味だけではないと知ったし、答えも一つじゃなくていいんだとわかって、この授業がなかったら、この後の探究はつまないと感じただろうなと思った。
- 正解という曲を聴いたことで「正解はない」と探究の根本的なことを知ることができた。自分を知るためには自問自答をすることが必要だと知るきっかけになった(3)
- 今、流行りの歌で授業をしたので、わかりやすかった。この曲が好きになった。(3)
- ☆1番最初の授業だったからかふりかえりに「メモを取りながら聞こう」の部分がかったが、全然書かれていなかった。メモの取り方の例なども教えてほしかったなと思った。
- ☆グループ活動で、まず探究とはどのように思うかを生徒たちに考えさせた方が良い
- ☆一番最初の探究だったから、歌詞を見て意見を書くというところとその授業の関係性があまりわからなかったと感じました。
- ☆初めての探究で何をすればいいのか、どう考えればいいのかいまいちわからなかった(3)

2	コロナウイルスについて「私たちができること」を考えよう	良い(47) 普通(32) 改善(0) 空欄(1)
---	-----------------------------	---------------------------

- はじめて会う人と話すのは緊張したけど、少人数だったので話せた。
- 聞く側も聞くだけでなく、質問を考えたりすることをしたのでいい経験だった。
- コロナウイルスが流行している今を取り入れた探究でよかったと思う(4)
- 意見を相手に言うのは難しかったけど、付箋だったので思ったことを相手に伝えることができよかった。付箋を送り合うのはステキなことだと思ったので、続けてほしい。(5)
- イラストや図を書いている人がいて、いろいろな伝え方があることがわかった。違う視点の意見をもらうことができた
- 「自分なりに考える」ということがちゃんとできなかった。ネットの情報からどんなことができるか考えたが「自分の考え」ではないと感じた(3)
- ☆付箋に意見をや感想を書くのは少し時間がなくて大変だった

3	Make A Square ～人と協同する～	良い(56) 普通(20) 改善(2) 空欄(2)
---	------------------------	---------------------------

- クラスだけではなく、1・2組で協力することができて楽しかった。まだ新しいクラスに慣れはじめの段階でこういう授業をすると仲が深まって良い。(8)
- 早く終わった班がまだ終わってない班に協力して教えるというところが良かった。「自分はもうできたから全員ができるまで待ってれば良い」という考えを変えさせられる授業だった。(3)
- 学校が始まったばかりで知り合いがいなかったときに、協力するために気軽に話しかけられたし、いろいろな人と話せて、友達を増やすきっかけになってとてもよかった(3)
- 自分から動いて声をかけないといけなかったから、そういうのが苦手な私には大変だった。(2)
- ☆グループを作っていく中で残ってしまう人が出てきた。

4	ステージ図を通して「目標」を立てよう	良い(30) 普通(44) 改善(6) 空欄(0)
---	--------------------	---------------------------

- 目標を立てるとき、過去を振り返りながら立てるので自分の行動のふりかえりができると思った。
- 将来のことを考えるのは難しかったけど、いいきっかけになる(2)
- 私はきちんとした夢がまだ決まってないけど、同じグループの人は、夢があってそれに向かって具体的な目標を立てていて尊敬したし、その人みたいに堂々と夢を語れる人になりたいと思った。
- 周りがもう進路がある程度決まっていた、あせってしまったけど、それも良い影響だよと先生に教えてもらった。
- 初めてのステージ図で何を書けば良いのかわかんなかったけど、これのおかげで高校の目標を立てられた。
- ☆ステージ図をよく考える機会があまり作れなかった。その図にする必要があるのかと思ってしまった。もっと図を推すか、無くすかした方がいい。
- ☆ステージ図から目標を立てることは案外難しかったため、他のものから目標を立てた方がよい。
- ☆例をもう少し出してほしかった。
- ☆急に進路目標は？最終目標は？と聞かれてもすぐにはわからない。もう少し考える時間がほしかった。

5	共同絵画 ～言葉を絵にしよう～	良い(46) 普通(29) 改善(5) 空欄(0)
---	-----------------	---------------------------

- お題を言葉で説明するのが難しい。考えさせられる。言葉だけで説明してうまくいったときの達成感が良かった。相手から言われたことを絵にするのは難しいけど楽しかった。(9)
- どんなお題から説明しているのかを考えるので相手の立場にたって考えることが身につくと思った。
- お題を言わずにお題を連想させるようなことで伝えるのはとても難しかった。最後にすべてのお題で一つの言葉？になるという工夫がすごい良かった。
- 絵が上手ではない私からすると少し苦痛だった。でも楽しかった。(2)
- ☆説明する時間が1人30秒で、1人目でほとんど説明し終わってしまったと振り返りに書いてあったので、1人20秒でもいいのではないかと思った。
- ☆班の人が協力的でなかったので、声掛けをしても作業があまり進まなかった。
- ☆スクリーンが見つらなかった

6	情報モラル① SNSトラブル	良い(55) 普通(25) 改善(0) 空欄(0)
---	----------------	---------------------------

- SNSトラブルがある中で取り上げたのが良いと思った。こういう生徒に身近な導入しやすい問題から考えるのが良いと思った。(8)
- LINEトラブル(自分が伝えたいことが相手に伝わらず誤解をまねいてしまうこと)は誰にでもありえることで、そういうことが起きる前に授業で何がいけなかったのか、どうすればよかったのかを考え、共有ができてよかった
- 隣の班の子を紹介するのが楽しかった。(積み木自己紹介)
- 春休みに冊子を読んでいたの、何について話せばいいかわかり、話し合いがすぐに始められた。
- ☆問題点、仮説等のポスター作りが難しかった。(2)

7	情報モラル② 「ソ・ウ・カ・ナ」	良い(45) 普通(29) 改善(3) 空欄(3)
---	------------------	---------------------------

- 問題を考えるとともに、対策を提示するのが良かった。
- 「ソ・ウ・カ・ナ」がすごく頭に残っていて今でも気をつけている(3)

○ネットの情報をすべて信じるのではなく、疑うことも大切だと学んだ。今後の情報収集の仕方はどうしたらいいかを考えさせられた。

☆ソ（即断しない）とウ（鵜呑みしない）の違いがあまり分からなかった。

☆話が長く、班で話合うことができなかった。

☆説明ばかりでよく分からなかった。

8	きみの“考え”は無限大	良い(40) 普通(35) 改善(1) 空欄(4)
---	-------------	---------------------------

○周りから見たら非現実的なことでも何でも OK だったのは、想像力がすごく広がって楽しかった。

○無限大だと言われていたから、考えをやめることをしなかった。もしなかったら、考えることを少しやめていたかもしれなかった。

○グループみんなの考えがたくさん出てきて意外と盛り上がり楽しかったし、発表した人に対して周りの人たちが自然と「あ〜!」「確かに!」「いいね!」と言えるようになっていた。

○今の私たちだからこそ、いろいろ考えがうかんで、その可能性は無限大なんだと感じた。正解はないから、どんどん思ったことを発言していこうと思えた。(2)

○自分の考えをこんなに出したのは初めてだったから、自分で考えられて成長したと実感できた。(2)

○マインドマップがとても使いやすかった。マインドマップの便利さを伝えてほしい。

夏	自分の“ふりかえり”をふりかえる	良い(27) 普通(48) 改善(4) 空欄(1)
---	------------------	---------------------------

○今までの自分と比較して自分はどうか変わって、どうか成長できたのかを振り返ることができ、自分の変化に気づくことができた

○先生のコメントについて深く考えて自分なりの答えをだすことで、より自分自身の成長につなげることができると感じた。“ふりかえる”意味を考える機会ができてよかった。

○自分がこの2ヶ月探究をやってきて、何が成長したのか、何ができるようになったか振り返ることによって、もっと成長した自分になる気がした。

☆どうやって振り返ればいいのかわからないので書くのが難しかった。(2)

☆振り返りだけでつまらなかった

9	何を言いたいのか？ (いちご・パイナップル)	良い(39) 普通(31) 改善(8) 空欄(2)
---	------------------------	---------------------------

○人に何かを口で説明することは簡単に見えて難しいということが分かった。難しいせいで誤解等が生まれるかもしれない。そうならないようにするためにはどうしたらいいかももう少し考えたい(2)

☆共同絵画とあまり変わらない気がした。

☆言葉だけで説明できるようになるみたいな授業もあって欲しかった。

☆絵を描く以外で学べる方法は無かったのかなと感じた。

☆ルールが一回では理解できなかった。ただ「いちご」や「パイナップル」を描くのではなく、受け取った図形の特徴を伝え、その通りの図を描く説明がほしかった

10	説得力のある主張とは？ (おこづかい)	良い(39) 普通(32) 改善(5) 空欄(4)
----	---------------------	---------------------------

○前の探究で学んだ“分かりやすく伝える”ということが活用されていることが分かった。

○説得力のある主張をするのは難しかった。相手を納得させることが難しかった。(2)

- おこづかいをもらうためにどう説得するかというテーマが身近なことで分かりやすく良かった。
- 相手が理解してくれない！と相手に非があると考えのではなく、自分でもきちんと理由を伝えているか、相手が分かりやすい言葉を使っているかなど見直すところはたくさんあると思いました。
- ☆具体的な目的と理由の違いが私には分かりませんでした。
- ☆主張の仕方を考えられたが、少し時間が足りなく、どう説得すればいいか考えがまとまらなかった。
- ☆お小遣いは人それぞれ家庭の事情で貰う額や、貰い方が違い、意見がそれぞれだったりで、考えづらかった。(3)

11	論理的な伝え方を学ぶ（筆箱をどこに置く？）	良い(31) 普通(41) 改善(6) 空欄(2)
----	-----------------------	---------------------------

- 相手に伝えた内容に対し質問されることで、詳しく伝えることができた。
- すべての人を納得させるような主張はほぼないことが分かった。できるだけ多くの人が納得できる主張ができるのはどうすればいいかまだ分からない。
- 普段考えないような論理的な伝え方で相手に伝えるのは大変だった。
- ☆隠れた前提をくわしく説明してほしかった。論理的な伝え方の説明があまり理解できなかった。
- ☆筆箱をどこに置く？より、もっと違うテーマが良かったかも。考えにくい。(3)

12	ステージ図からの目標の見直し	良い(25) 普通(47) 改善(5) 空欄(3)
----	----------------	---------------------------

- 少しずつ探究についてわかってきたので、難しく感じにくくなった。
- 目標を見直すと、立てた目標でまだ達成しないなと思えたので良かった。(2)
- 目標を改めて見直すことで「自分のなりたい姿・在りたい姿」は何かを考えることができた。
- ☆ステージ図からどうやって見直すかがわからない。
- ☆ステージ図から見直すのは難しく、他のものでも良かったと思う。(3)

13	問いを立てる（教室からの疑問）	良い(45) 普通(30) 改善(2) 空欄(3)
----	-----------------	---------------------------

- 問いを立てる方法というか、問いの例を出してもらえたので考えやすかったし良かった。(3)
- 日常的に「なぜ？」と思うことが増えた。
- ☆疑問を見つけただけで正解を出していないのが少しいやだった。「家で調べてください」と言われたけれど、たぶん生徒はほとんど調べていないと思う。PC室とかは使えなかったんでしょうか。
- ☆教室だけで考えたので想像するのが難しかった。もっと個人個人で教室じゃなくて、いろいろと自由に考えて発表した方が面白いし、聞き手になっている側も新しくおもしろい考えができる。

14	信号機は誰のために？（6W2H）	良い(36) 普通(35) 改善(1) 空欄(8)
----	------------------	---------------------------

- 疑問を考えるときに6W2Hを使うと考えが広がると思った。(2)
- 6W2Hを使うことで問いがたてやすくなった
- 疑問は浮かんだが、問いから問いを出すことは意外と難しかった。
- ☆6W2Hの中で使いにくいものがいくつかあった。
- ☆6W2Hは良いと思うが、毎回お題が極端すぎる。もっと「あ～！これは知りたい！」と思うお題が良い（大変かもしれないが）。もしネタ切れとかだったら、生徒たちに「何をやりたいか」とかを聞いてみるのもいいと思う。

15	発表とは？ポスターセッションとは？心得を学ぶ（講義）	良い(37) 普通(40) 改善(1) 空欄(2)
----	----------------------------	---------------------------

- この講義が無かったら、発表の準備にとまどってしまったかもしれないと思った。
- ここに来て私は探究の大切さに気付くことができたのでよいと思った。
- 発表のしかたなどが詳しく書かれていて分かりやすかった。(4)
- 聴き手の意見や疑問を引き出すことが大切だと学べた。どうしたら理解してくれるだろうと考えながら発表することも大切だと感じた
- ☆ポスターセッションを一回もやったことがなかったからイメージがわからなくて、どのように書けばいいかすごく迷った。(2)
- ☆ずっと話を聞いていただけなので、少し眠くなってしまった。

16	仮説を立てるために（よりよい教室とは？）	良い(30) 普通(45) 改善(3) 空欄(2)
----	----------------------	---------------------------

- 人それぞれより良い教室は違って、「これが良い教室」と決めるのは難しいなと感じた。
- 仮説について、どうしてその考えに至ったのかを考えるのは難しかった。
- 仮説を立てるために清風の教室を例に使ったのはいいと思った。(2)
- キャンディーチャートなら文章でまとめるのが苦手でもわかりやすくまとめられて良いと思った。(3)
- ☆キャンディーチャートの使い方がわからなかった。(2)
- ☆教室じゃなくて自分の部屋を考えた方が面白い考えがもっと浮かぶと思った。
- ☆良くなる教室の方法を言っておしまいだったので、その先を知りたい。良くなる教室はこれだから、こんな風にするためにどうする？みたいな…。

17	ステージ図からの自分の変化の発表	良い(40) 普通(38) 改善(2) 空欄(0)
----	------------------	---------------------------

- 自分でつくって考えるようなプレゼンはこれから社会でも必要な力だから続けていくべきだと思った。
- 発表をすることで説明力がつくと思うし、発表に対して疑問を言ってもらえることで自分には考えられなかった視点を取り入れられて良かった。
- はじめは嫌だなと思ってしまったけれど、発表を通して相手に伝えやすくするためにはどうすればいいのか次に工夫すべき点など多くのことに気づけたので良かったと思いました。中々発表する機会もなかったので緊張になれるために良かったと思いました。(2)
- 質問に対して説明するのが難しかった。
- 贈り物（付箋に書いた意見）はとてもうれしかった
- 個人的には少人数での発表は嬉しいです。急に大人数はつらい。
- ☆短期間で自分に変化は起こりづらいので、発表しづらかった。(2)

18	ブルーマウンテンってなぜそう呼ばれるの？	良い(29) 普通(42) 改善(6) 空欄(3)
----	----------------------	---------------------------

- 違う視点から見た考えが思い浮かばず難しかった。友達の意見を聞いてなるほどと思った。
- 「仮説」という言葉を聞くと難しそうだなと思うけど、「もしかしたら・・・だから」という言葉に置き換えるのは考えやすくていいと思った。
- ☆同じような意見ばかりだった印象。(2)
- ☆いまいち何を考えるのか分からなかった。(2)
- ☆ちょっと難しかった。ブルーマウンテン自体が分かりにくいと思った。

19	切り替えてものごとを考えよう！①	良い(30) 普通(43) 改善(5) 空欄(2)
----	------------------	---------------------------

- 物を褒めてみたり、斜に構えたりして楽しかった。
- 物事を切り替えて考えるのが苦手なので、こういう授業で練習できるのは良いと思った。
- ☆斜に構えてという時の考え方がマイナスや悪いところなわけではないという考え方が難しかった。(2)
- ☆人のものと言うので申し訳なさが勝って、あまり意見を言えなかった。(2)
- ☆斜に構えてという言葉が難しく理解があまりできなかつたです。(4)
- ☆褒めてしまうとそのものが良いもの便利なものに見えてしまうので、斜に構えるのが難しかった。

20	切り替えてものごとを考えよう！② (情報収集のやり方)	良い(34) 普通(43) 改善(1) 空欄(2)
----	-----------------------------	---------------------------

- 情報収集のポイントがまとめられていて、ここで学んだことがあとで使う場面が多いことに気づいた。
- 簡単なインターネットほど信頼性がなくなるというのはなるほどと思った。
- ☆仮説とか分野とかに関連づけるのが難しかった。(2)

21	切り替えて③ (自分の興味関心のあることで仮説・問い)	良い(39) 普通(39) 改善(1) 空欄(1)
----	-----------------------------	---------------------------

- 自分の興味のあることについて考えるのは、すごくやる気が出たし楽しかった。(6)
- 自分の興味関心を見つけるための良い機会だった。
- 切り替えて①②が活用されていて、大切だということが分かった。(2)
- 「動物」で調べると範囲が狭くて大変だけど、「猫」や「猫のジャンプ力」など範囲を狭くすると、1番気になる部分を深く調べることができると分かった。
- 班の人になかなか考えが理解されなかつたため難航した。
- 用語の意味など、グループの人に聞かないと分からないことがあったので対話があつてよかつたと思つた。1人ではできなかつた。
- 発表する準備ができた。発表会に繋がる内容だった。(2)

22	ループリックを知る！	良い(32) 普通(41) 改善(4) 空欄(3)
----	------------	---------------------------

- 客観的に自分を見ることができて、自分の目標となるものということを学べた。
- 自分に合ったループリックがあるととても便利に感じた。
- 定めることで目標や欠けているところを目に見えて知ることができ、向上心を持つことができた。
- 自分なりのループリックを作るのは難しかったけど勉強になった。
- ループリックを知って、自分には何ができていて、できていないのか分かった。
- ☆寝そうな人がいたので話し合いとかを組み込めたらなど。

23	「切り替えてものごとを考えよう」からの 自分の興味関心での発表	良い(50) 普通(28) 改善(1) 空欄(1)
----	------------------------------------	---------------------------

- 自分の興味関心を持って調べてきたことを発表したのて、やっけていて、見ていて面白かつた。(4)
- 他者の発表をみることで、こうすると分かりやすい・話が入ってきやすいなどと他の人の良い技術を盗めて良いと思つた。
- 他の学校から来る先生から自分が作つたポスターに質問をもらうことが貴重だった。(4)
- 人前で発表する機会は少ないから自分が頑張つて調べたものを相手に伝える発表があるのは良い。
- 2回目の発表会で余裕をもって自分なりにできた。1回目の発表会の反省を生かさせた。(3)

- 自分ではきれいにできたと思っていたポスターも活動を通して過不足を多く見つけ失敗したと感じた。
- ☆自分のルーブリックの正しい作り方は分からない。

24	2学期発表のふりかえりをしながら2年生を展望する	良い(28) 普通(49) 改善(1) 空欄(2)
----	--------------------------	---------------------------

- 数週間で自分の興味のあることから調べて発表することはできても、それを1年間調べる(研究する)となると、テーマが壮大になりすぎて難しいということが分かった。
- ☆ふりかえりが多すぎる。

25	哲学対話① ～問い・考え・語り・聞こう～	良い(28) 普通(26) 改善(24) 空欄(2)
----	----------------------	----------------------------

- ※授業のねらい…意見を言えることは主目的ではない。哲学対話≠話し合い。じっくり考えることが主。
- 改めてふつつってなんだろうと思ったし、学び楽しむことができたのでよかった。
- それぞれ感じ方や考え方は違うということに気づけた。
- 初めての哲学対話で黙っていても考えていればいいことを知れて、気持ちが楽になった。
- 複数人で円になって話し合うという方式も私の中では良いなと思った。
- 発表しなくても、心で考えられていたらOKと言われてゆっくり考えて対話できた。
- 自分の意見をあまり言えなかった。(3)
- お互いに自分の考えを出し合うことで、より良い意見を出そうというのはとてもいいことだと思った。
- 自分たちで取組やすいしくみで受け身になりにくいしくみでよいと思った。
- 自分たちだけで安心して話せる場を作るのははじめてだと難しかった。
- 輪になっていたけれど少し話しにくかったです。でも後半は話したり考えたりし合えたと思いました。
- だまって考える時間が多すぎて何がしたいのか分からなかった。
- ☆もう少し少人数でやった方がいいと思った。(2)
- ☆円になって話をするときに反対側までしっかり聞こえているのか不安になった。
- ☆無言の時間が続いたから雰囲気的に意見を出すのにためらってしまった。

26	哲学対話② ～問い・考え・語り・聞こう～	良い(30) 普通(29) 改善(16) 空欄(5)
----	----------------------	----------------------------

- 視野が広がった。“わからない”というのも一つの正解なのかもしれないと思った
- 完全に答えのないものだから自由な発想ができてよかった
- 意見を言っていないときも考え続けることができた。
- 深く話せば話すほど難しかった。
- 黙っている時間が多かったが自分で考えてどうしてなのか考えることができた。
- 1回目よりも深く考えられて意見が出せた。(2)
- 前回とはまた違ってテーマを自分達で選んで話し合ったので前回よりは話しやすかった。(4)
- コミュニティーボールが追加され、発言が活発になり良かったです。(6)
- 対話が難しかった。
- 沈黙がよかった。(2)
- ☆まとめがわからなかった。



27	知りたいことを知るためのアンケートを作ってみよう①	良い(39) 普通(33) 改善(4) 空欄(4)
----	---------------------------	---------------------------

- 毎日使っているものだからこそアンケートを作りやすかった。
- アンケートを作るのは初めてだったのでどう作ればいいのかすごく迷いました。
- 自分たちの知りたいことを知れるようなアンケートを作るのは難しかった。(2)
- アンケートをつくるのが難しかったので、時間があって良かったと思った。
- ☆良いと思ったが色々複雑で。計画書はいらないと思った。
- ☆アンケートをする時間が少なかったため、あわただしくなってしまったので、もう少し時間があるときにやったらいいのでは、と思います。(1月くらい?)

28	知りたいことを知るためのアンケートを作ってみよう②	良い(40) 普通(32) 改善(5) 空欄(3)
----	---------------------------	---------------------------

- アンケートを取るときの大変さがわかった(特に集計)。
- ☆問いが大勢のグループで統一されているため、アンケートをとっても学びを得ることはなかった。

29	1年間のふりかえり	良い(41) 普通(32) 改善(4) 空欄(3)
----	-----------	---------------------------

- どんな授業をしたか正直忘れていたのもあったので、思い出せてよかったと思った。
- 全部書くのは大変だったが、その部分が大切だったのか自分なりに理解できた。
- この1年間のふりかえりで自分は成長したなと感じました。特に成長したなと思うところは、人との会話です。探究での機会を活かしてできるだけたくさん話しかけるようにしました。(2)
- ☆全部思い出すのは大変。学期ごとにやった方が良いと思う。テーマによってはわすれてしまっているものもある。(2)

Q1	一番思い出に残っている授業は何ですか？
----	---------------------

- 【1】○歌を聴いてその歌が心に残ったから。家でもたまに聴く。
- 【2】○初めて会う人たちも大勢いたのでとても緊張した思い出がある。人前を発表するのは慣れていなかったけど、思い切ってやってみたら意外と良くできたことを覚えている。
- 【3】○人見知りでも初めて話す人ばかりでとても緊張したけど、形をつくる目的があり、初めての人ともたくさん話せてとても嬉しかった。(3)
- 【13】○型にはまったようにしか考えてこなかったけど、この活動で自由な発想をし疑問等を広げていくところが良かった。
- 【17】○初めてのポスターセッションで自分を見つめ直せたから。
- 【23】○自分の考えを学校外の人に聞かれて緊張したけど、しっかり発表できたから。
  - これまでの探究で学んだことを発表で使われている気がして大切だと思った。また聴き手側にもなることで自分を客観的に見つめ直しやすくなると気づいて思い出に残っている。
  - 自分が一番授業で達成感が生まれたから。自分の興味関心のあることで、楽しく取り組めた。
- 【25】○人と話すのが少し楽しく感じた。
  - あまり考えなかった言葉の意味を皆で真剣に考えた。自分で考えたことと相手の考えたことはまるで違った。
- 【26】○とにかく哲学対話を楽しむことができた。

Q2 あまり自分のためにならなかった授業は何ですか？

- 【6】 ☆中学校でも SNS トラブルのことをやっており、もう知っているものが多かったため。
- 【9】 ☆説明の具体例が欲しかった。
- 【10】 ☆「おこづかい」は皆が同じ条件ではなく、例にあったような考え方（お小遣いのもらい方）がしづらかった。
- 【11】 ☆そもそも「論理的」が難しく理解できなかったから。（2）
- 【12】 ☆ステージ図を使って自分で目標を考えたと、そこからまた考えるとなっても難しく思いつかなかった。  
☆夏休みの課題とかぶってしまい、何を振り返ればいいのか具体的とは何だか分からなかった。
- 【14】 ☆いろんな視点から疑問を考えられることは分かったけれど、何を学んだかよく分からなかった。
- 【18】 ☆最終的に何を考えているか、何に繋がるか分からなかった。（3）  
☆探究として学んだことがあまりなかったように感じた。  
☆NO.16 とあまり変わらない気がする。
- 【25】 ○哲学すぎて何だか分からなかった。考えてはいるけれど、相手に伝えることが難しかった。
- 【26】 ○大人数だったということもあってあまり意見交換ができなくて残念だった。あの人数の半分くらいならもう少し意見が言いあえて楽しくできたかなと思った。でも一人で深く考えるという機会は全くなかったから新鮮な感じでよかった
- 【27】 ☆このアンケートをとることに、どんな意味があるのか分からなかった。（3）

## 5. 結果を受けて

- ・生徒の興味関心に基づいて、思考したり発表したりする授業の評価が良い傾向にある。たとえば、【8】きみの“考え”は無敵大、【21】切り替えてものごとを考えよう！③（自分の興味のあることで仮説・問い）、【23】「切り替えてものごとを考えよう」からの自分の興味関心での発表、などである。興味関心があるから、疑問が生まれ、もっと知りたくなる、考えたくなる、こういった探究の根本がより反映された授業であったと考えられる。
- ・一方で改善意見が多かった授業に関しては、授業のねらいが生徒に上手く伝わらなかったと考えられる。【25】【26】の哲学対話のねらいは、生徒が1つの物事についてじっくりと考えることであった。したがって、“対話”とはあるが必ずしも発言する必要はなく、その代わりに考え続けることをやめないことというルールを設け、生徒にも説明した。しかし、その意図がなかなか共有できていないことが授業ごとに行っているふりかえりからも見受けられた。ねらいを教員間で十分に共有し、そのねらいに向かって生徒と伴走する必要がある。
- ・また、講義に偏った授業も改善が求められている。学び方（探究の型）をしっかりと生徒に身に付けさせるために、知識をインプットする講義は必要である。しかし、そこに思考が伴わなければ、生徒は退屈であるし、探究して“学び楽しむ”姿からは離れてしまう。
- ・基本的には、次年度1学年の総合的な探究の時間は、R2年度の授業案を利用して行うことができると考えるが、アンケートを受けて、正解のないこれからの社会に生きていく生徒が、将来そのときに自分が必要になった力を、自分で身に付けることができる「学び楽しむ」人になれるよう、改善を加える必要がある。